

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ナチュール			
○保護者評価実施期間	令和7年12月1日 ～ 令和7年 12月 28日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数)	20
○従業者評価実施期間	令和7年12月 1日 ～ 令和7年 12月 28日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月 13日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	アットホームな環境設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々で好きな遊びをする時間を多く設けている。</li> <li>・おもちゃの種類を多く取り揃えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の整備をしっかりとし、お子様に合わせて必要な物を揃えていく。</li> <li>・第3の居場所として安心できる雰囲気今後も作っていく。</li> </ul>
2	専門職員の配置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常勤職員は、保育士・介護福祉士・社会福祉士・心理士と資格を持った職員を配置。</li> <li>・非常勤職員についても、児童指導員、保育士の資格保有</li> </ul>	今後も、継続的な研修への参加、お子様一人ひとりの特性をより理解した上で、支援を提供できるようにしていく。
3	地域の方々との交流や他事業所との交流がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハロウィンの時に地域のお店の方々に協力頂き、子どもたちと交流してもらっている。</li> <li>・クリスマス会の時にボランティアさんに参加してもらっている。</li> <li>・他事業所とイベントを開催し、交流を行った。</li> </ul>	今後も、ボランティアさんの受け入れや、地域の方々への協力を依頼したり、地域のお祭りなどのイベントに参加していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様向けの研修会等の実施が少ない	保護者会や家族イベントは開催させて頂くが、研修会という形での開催が出来ていない。	日頃の困りごとや要望などをお伺いし、研修会を行っていただくように検討。
2	SNSでの発信	SNSでの情報の発信が少なかった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月配布の活動予定表にInstagramのQRコードを記載。</li> <li>・4月にお知らせの手紙を配布。</li> </ul>
3	児童館や地域の他の子どもとの交流が少ない	児童館に行く回数が少ない。 曜日が限られている。	なるべく各曜日、児童館に行けるようにプログラムを組んでいく。